

自衛官の出身地

(2016年)
 朝雲新聞社「平成29年版 防衛ハンドブック」
 ※2016年10月31日現在の自衛官の本籍地を出身地とした。緑色の部分は、おもなアメリカ軍の施設。

2位 福岡県
 1万2132人

- 自衛官数
- 1万人以上
 - 5000~9999人
 - 2000~4999人
 - 2000人未満
- ※都道府県名の前にある丸数字は順位。※↑は前年より増、↓は前年より減、→は前年と同。



1位 北海道
 3万2591人

佐世保海軍施設 (長崎県)

横田飛行場 (東京都)

横須賀海軍施設 (神奈川県)

厚木海軍飛行場 (神奈川県)

嘉手納飛行場 (沖縄県)

普天間飛行場 (沖縄県)

岩国飛行場 (山口県)